



石狩市立厚田学園
スタートカリキュラム

● はじめに

「スタートカリキュラム」とは、小学校に入学した児童がスムーズに学校生活へ適応していけるように編成する第1学年入学当初のカリキュラムです。入学したばかりの児童に「明日も学校にきたい。」という学校生活に対する意欲と安心感をもたせ、幼児期の教育から小学校教育への円滑な接続をもたらすように、カリキュラムを工夫することが大切といわれています。

カリキュラム工夫の具体例としては、

- 生活科の学習活動を中核として、国語科、音楽科、図画工作科などの内容を合科的に扱い、大きな単元を構成することでゆったりと活動できる時間を確保する。
- 幼稚園や保育所等の学びの形態を踏まえ、50分の授業を20分や15分程度のモジュールで時間割を構成する。

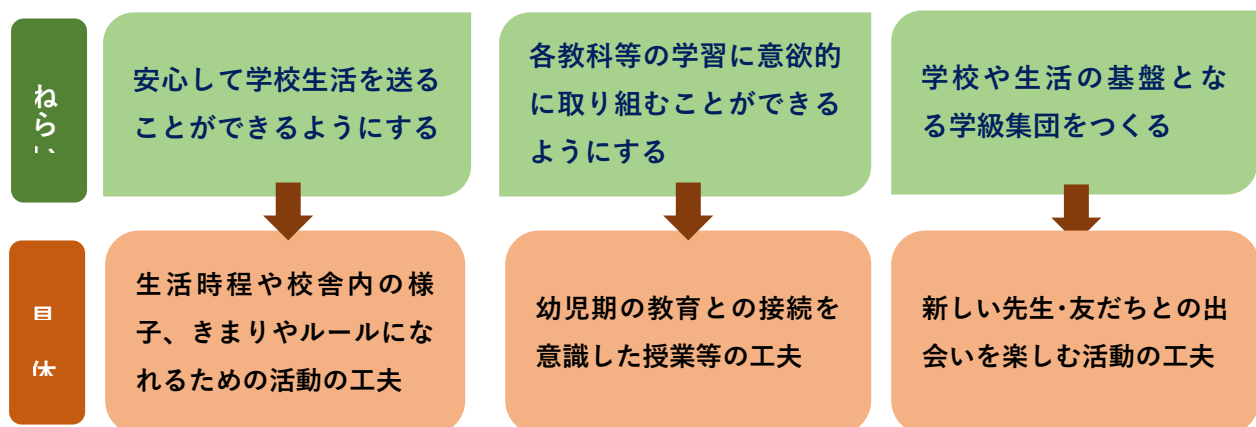
などです。

特に、小学校の入学当初においては、幼児期の遊びを通じた総合的な指導を通じて育まれてきたことが、各教科等における学習に円滑に接続されるよう、スタートカリキュラムを児童や学校、地域の実情を踏まえて編成し、その中で、生活科を中心に、合科的・関連的な指導や弾力的な時間割の設定など、指導の工夫や指導計画の作成を行うことが求められる。

【小学校学習指導要領解説 総則編 第3章4の(1)より一部抜粋】

● 厚田学園スタートカリキュラムのねらいと具体

上記を踏まえ、厚田学園ではスタートカリキュラムのねらいを下記のように設定し、ねらい達成のための具体に取り組んでいきます。



このスタートカリキュラムは、厚田保育園とも連携し、児童の発達や学びの状況に関する情報や支援の方法を共有したり、年長児が興味関心を示す遊びや歌などをカリキュラムに取り入れたりする等、幼児期の教育の成果を生かすことができるよう年度ごとに改善を図っていきます。

◆ 安心して学校生活を送ることができるようにする

入学時の児童の実態や活動内容に応じて50分の授業時間にとらわれず、20分や15分程度のモジュールを取り入れるなど、単位時間を柔軟に考えてスタートカリキュラムを計画します。

50分間の中で国語科、算数科、音楽科等の複数教科を行うことで、入学当初の児童も集中して活動に取り組むことができます。

【モジュールを取り入れた時間割の例】

スタートカリキュラム第1週(案)「はじめまして がっこう」					
<ul style="list-style-type: none"> ● 朝活動の時間を20分程度確保し、ゆとりをもって準備できるようにする。 ● 1時間目は幼児教育でなじんだ活動を取り入れ、管理職や養護教諭も可能な範囲で参加する。 ● 2校時は、生活科で同様のパターンをくり返し、安心感をもたせる。 					
	7日(火)	8日(水)	9日(木)	10日(金)	11日(土)
登校後	・登校した子から持ち物の整理整頓、提出物の確認を行う。 ・席について朝の健康観察を行い、必要であれば教室移動する。 ※3・4年生に手伝いを依頼。				
朝活動	歌…校歌 ○○○○ 体操…○○○○ ゲーム…○○○○				
1校時	(学)	(音)	(体)	(音)	(体)
	先生の紹介	歌・ゲーム	体操・ゲーム	歌・手遊び	体操・ゲーム
	(音)	(学)	(学)	(学)	(学)
	歌・手遊び	あいさつ	廊下歩行	話の聞き方	生活のめあて
	(国)	(国)	(国)	(国)	(国)
	読み聞かせ	読み聞かせ	読み聞かせ	読み聞かせ	読み聞かせ
2校時	(生)	(生)	(生)	(生)	(生)
	学校探検	学校探検	学校探検	学校探検	学校探検
	※2年知能検				

また、子どもたち一人一人が安心して生活や学習に取り組めるように、次の活動に対して見通しがもてるように掲示を工夫するなど、学習環境を整えていきます。

【一日の流れや活動内容の視覚化】



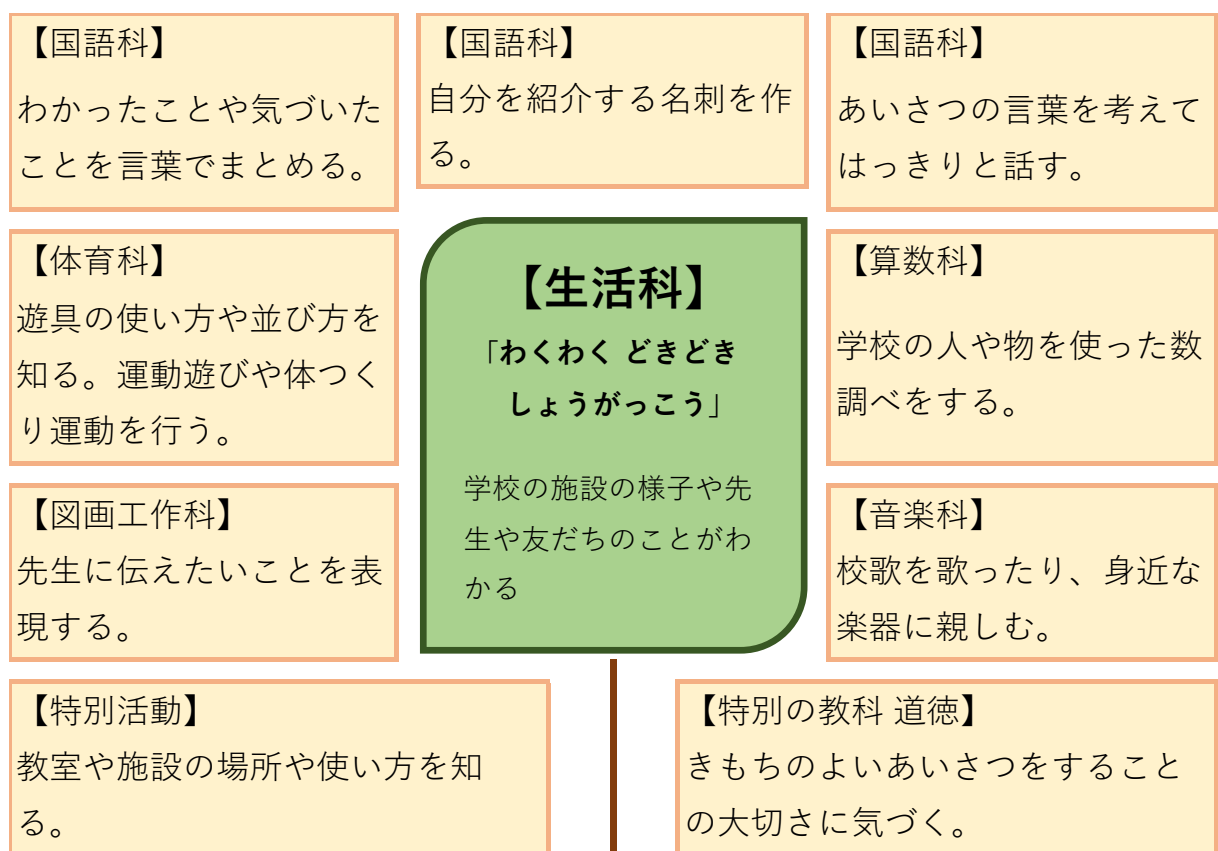
【タイムタイマーによる時間の視覚化】



◆ 意欲的に取り組むことができるようにする

幼稚園や保育園等では、子どもが自ら周りの環境に働きかけて遊ぶ中で、様々なことに興味をもち、調べたり、追究したりして、学びの芽を育てています。厚田学園スタートカリキュラムでも児童の興味・関心を大切に、学びの芽を摘みとることのないようにつなげていきます。

具体的には、生活科を中心に国語科、音楽科、図画工作科等の関連を図り、合科的・関連的な指導を行うことができるようカリキュラムを作成します。生活科「がっこうだいすき」を軸として、他教科で関連する学習内容を下のように整理しました。



次に、各教科の関連を踏まえ、それぞれのねらいを効果的に実現するために、カリキュラムにおける配列を考えました。例えば、学校や学校周辺を探検する中で、並び方や遊具の使い方を指導する体育科や見つけたことを絵で表現する図画工作科を生活科と合科的に扱うように配列しています。また、学校探検の前に、関連のある国語科の名刺を作る学習や道徳の礼儀について学ぶ学習を計画しました。探検の際に見つけたものを使って、数について理解する算数科の学習を計画したことも、合科的・関連的な指導のための工夫の一つです。

◆ 学校や生活の基盤となる学級集団をつくる

本校は少人数複式校であるため、学校探検や給食、体育科、音楽科の学習など、2年生と一緒に活動する場面が多くあります。また、4 - 3 - 2の学年ブロックによる活動やたてわり班(1～9年生)活動も多く計画されていることから、1年生は上級生を頼るとともに、主体的に活動する上級生の姿から学ぶことができます。

そうしたメリットを最大限に生かすため、スタートカリキュラムの中にも異学年とともに学ぶ時間を積極的に位置づけ、学校や生活の基盤となる集団をつくっていきます。

4年生との交流

入学式当日以降の登校、準備に関しては、1年生が属するブロックの最上級生となる4年生に手伝いをお願いします。4年生には、“1年生が一人でもできるようになるまで”という目標を意識させながら、持ち物の整理や学校生活のルール等について教えてもらいます。かかわりが生まれることで、4年生の中には1年生の様子が気にかかり、休み時間などに手をかけすぎることも予想されますが、「休み時間の上手な過ごし方」を1年生に伝えるよう指導することで、1年生の自立を促していきます。

2年生との交流

2年生とは教室をともにする複式学級であるため、学校探検や体育科、音楽科の学習等、同内容の活動を行うことも多くあります。1年生は2年生を頼りながら、2年生も2年生なりに1年生に親切にしながら、集団の一員としての自覚や責任感を高めていきます。

入学後およそ一週間は、学校探検やお世話になる先生方との出会い、当番活動の仕方を学ぶこと等が生活の中心となりますが、ここでも2年生には1年生をリードする役割を与え、協力したり支え合ったりすることの大切さを学ばせていきます。

たてわり班活動による交流

スタートカリキュラム第1週(案)「はじめまして がっこう」

- 朝活動の時間を20分程度確保し、ゆとりをもって準備できるようにする。
- 1時間目は幼児教育でなじんだ活動を取り入れ、管理職や養護教諭も可能な範囲で参加する。
- 2校時は、生活科で同様のパターンをくり返し、安心感をもたせる。

	7日(火)	8日(水)	9日(木)	10日(金)	11日(土)
登校後	・登校した子から持ち物の整理整頓、提出物の確認を行う。 ・席について朝の健康観察を行い、必要であれば教室移動する。 ※3・4年生に手伝いを依頼。				
朝活動	歌…校歌, 大きくなったら何になるなど 体操…パプリカなど ゲーム…イスとりゲームなど				
1校時	音楽 歌・手遊び	国語 読み聞かせ	国語 読み聞かせ	国語 読み聞かせ	国語 読み聞かせ
	生活 あいさつ	国語 えんぴつ	生活 廊下歩行	算数 おおいのは どちらかな	生活 生活のめあて
	国語 読み聞かせ	生活 自己紹介	算数 いくつあったかな	生活 読み聞かせ	学活 読み聞かせ
2校時	生活 学校探検	生活 学校探検	生活 学校探検	生活 学校探検	体育 学校探検
3校時	生活 教室探検	算数 いくつあったかな	国語 おはなし たのしいな	行事 身体測定	算数 参観授業
	学活 2/5 下校準備	学活 1/5 下校準備			
4校時	下校指導	下校指導	学活 給食指導	算数 3/5 学活 2/5 給食準備	
5校時			(図) すきなかたちや いろなあに	(図) すきなかたちや いろなあに	

スタートカリキュラム第2週（案）「はじめまして ともだち」

- 友だちや先輩とのかかわりが増すような活動を設定し、名刺づくりや自己紹介など関連的な学習を取り入れる。

	13日(月)	14日(火)	15日(水)	16日(木)	17日(金)
登校後	<ul style="list-style-type: none"> ・登校した子から持ち物の整理整頓、提出物の確認を行う。 ・席について朝の健康観察を行い、必要であれば教室移動する。 				
朝活動			全校集会		
1校時					
2校時	(生) 学校探検	(生) 学校探検	(生) 学校探検	(生) 学校探検	(生) 学校探検発表会
3校時	(行) 交通安全教室	(体) ゆうぐ遊び	(算)		
4校時	(国) みつけたよ	(算)			
5校時		(生) めいしをつくろう			

スタートカリキュラム第3週（案）「はじめまして みなさん」

- 施設の使い方など学校のきまりや話の聞き方などの学習規律を再確認しながら、学級単位での活動に移行し、これからの生活につなげていく。

	20日(月)	21日(火)	22日(水)	23日(木)	24日(金)
登校後					
朝活動	朝読書	朝読書	朝読書	チェックテスト	朝読書
1校時	国語	国語	国語	国語	国語
2校時	国語	国語	生活	国語	体育
3校時	音楽			体育	音楽
4校時	算数	外国語		算数	算数
5校時		生活	行事 新入生を 迎える会	図工	道徳

スタートカリキュラム第4週（案）「これからのぼく・わたし」

- 2年生と合同の活動から学年ごとの活動にゆるやかに移行し、これまでの学びがこれからの学校生活につながるようにしていく。
- 50分授業に移行しながらも、児童のペースにあわせた弾力的な時間配分を心がける。

	27日(月)	28日(火)	29日(水)	30日(木)	1日(金)
登校後			昭和の日		
朝活動	朝読書	朝読書		チェックテスト	朝読書
1校時	国語	国語		国語	国語
2校時	算数	国語		算数	行事 心臓検診
3校時	音楽	体育		図工	算数
4校時	算数	算数		図工	生活
5校時	生活	生活		生活	道徳

第1週 1日目 4月7日(火)

- 朝活動の時間を20分程度確保し、ゆとりをもって準備できるようにします。
- 1時間目は幼児教育でなじんだ活動を取り入れ、管理職や養護教諭も参加します。
- 2校時は、生活科で同様のパターンをくり返し、安心感をもたせます。



登校後	◇ 上着かけ、カバンの入れ方の確認 ◇ 提出物、連絡帳の確認	◆ 4年生に手伝いを依頼
朝活動	◇ 歌…校歌、大きくなったら何になる など ◇ 体操…パプリカなど ◇ ゲーム…イスとりゲーム など	◆ 保育園で親しんだ歌やゲームを行う。 ◆ トイレタイムを適宜設ける。
1校時	8:30～ 〈音楽科〉 ◇ 手遊び歌、ゲーム	◆ 保育園で親しんだ歌やゲームを取り入れる。※ルールを守る大切さを確認する。
	8:50～ 〈生活科〉 あ、あれ、わくわくがいっぱい	◆ 管理職や養護教諭にも教室に入ってもらい、挨拶や返事についても確認する。
	9:10～ 〈国語科〉 ◇ 読み聞かせ	◆ 短めの絵本を用意し、聞き方や姿勢についても指導する。
2校時	9:30～ 〈生活科〉 ◇ 学校探検 ・保健室、トイレ、水飲み場など	◆ 2年生は知能検査実施。 ◆ 養護教諭に応援を仰ぎ、トイレ・水飲み場の使い方についても確認する。
3校時	10:30～ 〈生活科〉 ◇ 教室探検	◆ 机やロッカー等教室の使い方について確認する。
	10:50～ 〈学級活動〉 ◇ 下校指導 ・帰りの身支度 ・下校コースの確認 ・集合場所、担当教諭の確認	◆ 配布物の折り方、ファイルへのしまい方、毎日お家で整理することを確認する。 ◆ 机の中を空にし、トイレに行ってから身支度をする。
下校指導	◇ 下校指導 ・児童玄関へ移動、下校	◆ 靴箱の使い方について確認する。

第1週 2日目 4月8日(水)

- 朝活動の時間を20分程度確保し、ゆとりをもって準備できるようにします。
- 1時間目は幼児教育でなじんだ活動を取り入れ、管理職や養護教諭も参加します。
- 2校時は、生活科で同様のパターンをくり返し、安心感をもたせます。



登校後	◇ 上着かけ、カバンの入れ方の確認 ◇ 提出物、連絡帳の確認	◆ 玄関で出迎え、靴箱の使い方を確認する。 ◆ 4年生に手伝いを依頼する。
朝活動	◇ 歌…校歌、大きくなったら何になる など ◇ 体操…パブリカなど ◇ ゲーム…イスとりゲーム など	◆ 保育園で親しんだ歌やゲームを行う。 ◆ トイレタイムを適宜設ける。
1校時	8:30～ ◇ 読み聞かせ 〈国語科〉	◆ 短めの絵本を用意し、聞き方や姿勢についても指導する。
	8:50～ ◇ えんぴつとなかよし 〈国語科〉	◆ 鉛筆の持ち方や姿勢に気をつけながら、簡単ななぞり書きや塗り絵などに取り組む。
	9:00～ ◇ スタートカリキュラム 〈生活科〉	◆ 2校時の学校探検に向け、気もちのよいあいさつや返事の仕方について指導する。
2校時	9:30～ ◇ がっこうのなかをあるこう ・職員室、校長室など 〈生活科〉	◆ 職員室の約束を確認する。 ◆ 校長・教頭、担任外など日常にお世話になる方の顔と名前を一致させる。
3校時	10:30～ ◇ スタートカリキュラム ・いくつあったかな 〈算数科〉	◆ 学校探検で見つけた物や出会った人の数をもとに、数に対する興味・関心を高める。
	11:00～ ◇ 下校指導 〈学級活動〉	◆ 机の中を空にし、トイレに行ってから身支度をする。
下校指導	◇ 下校指導 ・児童玄関へ移動、下校	◆ 靴箱の使い方について確認する。

「スタートカリキュラム」作成に向けたアンケート協力をお願い

厚田学園では、子どもたちが学校生活にスムーズに適應できるよう、スタートカリキュラムの作成を考えております。そこで、年長児がこれまでに親しんできたあそびや歌、活動などの様子についてお聞きし、入学後の指導の参考にさせていただきたいと思ひます。

以下の質問にご記入の上、FAX等で回答いただきますよう、ご協力をよろしくお願ひいたします。

- ① 子どもたちが好きなものや興味・関心をもっているものは何ですか。

歌	
手あそび・歌あそび	
室内あそび	
戸外あそび	

- ② 年長児クラスの後半に取り組まれたことを教えてください。

運 動	
文字や数に関すること	
給 食	
生 活	

- ③ 年長児の小学校入学にあたり、心配なこと・配慮してほしいことなどが現段階でありましたら、自由にお書きください。

--

◆ ご協力ありがとうございました ◆